

2006 年度

日本建築学会東海支部三重支所

総 会 議 案

2006 年 7 月 4 日

(社) 日本建築学会東海支部三重支所

第 1 号議案

- (1) 2005 年度事業報告承認に関する件
- (2) 2005 年度収支決算書承認に関する件

第 2 号議案

- (1) 2006 年度事業計画 (案) 審議に関する件
- (2) 2006 年度収支予算書 (案) 審議に関する件

第 3 号議案

- (1) 次期新任役員選出に関する件

第 4 号議案 その他

第1号議案（1）

2005年度事業報告

<会 合>

1. 通常総会

2005年7月16日（土）、三重大学工学部21番教室において開催。委任状を含め、出席者96名

2. 運営委員会

- (1) 2005年5月11日（水）、三重大学工学部建築学科において開催
- (2) 2005年7月16日（土）、三重大学工学部21番教室において開催
- (3) 2005年9月14日（水）、三重大学工学部建築学科において開催
- (4) 2005年11月9日（水）、同上
- (5) 2006年1月11日（水）、同上
- (6) 2006年3月6日（月）、同上

<事 業>

1. 講習講演会

- (1) 「PFIによる公共図書館「桑名メディアライブ」の設計計画」

講師 川田一栄 君（(株)佐藤総合計画）

「建築物の再利用と用途変更」

講師 高井 宏之 君（三重大学）

2005年7月16日（土）、三重大学工学部21番教室にて開催、参加者31名

- (2) 「青木茂君特別講演会」

講師 青木茂 君（青木茂建築工房）

2005年10月1日（土）、三重県男女共同参画センター・多目的ホールにて開催、参加者79名

共催 三重大学工学部建築学科

- (3) 「構造設計とは-最近の作品から思うこと」

講師 新谷真人 氏（オーク構造設計代表）

2005年12月22日（木）、三重大学工学部17番教室にて開催、参加者50名

共催：三重大学工学部建築学科

2. 展示会

(1) 全国大学・高専卒業設計展示会 2005

2005年5月6日(金)～10日(火), 三重大学講堂小ホール・同ホワイエにて開催, 参加者 253名

共催 日本建築学会東海支部, 三重大学工学部建築学科
(東海支部予算により実施)

3. 見学会

(1) 「くわなメディアライヴ」

講師 鈴木健之氏(桑名市立中央図書館長)、木村明弘氏(同職員)

2005年9月12日(月), くわなメディアライヴ・多目的ホールにて開催, 参加者 20名

共催 日本建築学会東海支部
(東海支部予算により実施)

(2) 「ララスクエア四日市」

講師 碓井正夫氏(三井住友建設)、野口恭司氏(同)、瀬古満雄氏(同)

2005年11月12日(土), じばさん三重5階・情報交換室にて開催, 参加者 15名

4. その他

(1) 会報の発行

- ・2005年8月発行
- ・2006年2月発行

第1号議案(2)

2005年度収支決算書

(単位：円)

(収入の部)

項目		2005年度予算額(A)	2005年度決算額(B)	増減 (B-A)	摘要
交付金	支所費	400,000	400,000	0	
	法人会員還付金	0	0	0	
	事業交付金	0	0	0	
	小計	400,000	400,000	0	
副次収入	事業関連収入	0	0	0	
	預貯金利子	0	4	4	
	雑収入	40,000	24,000	△ 16,000	総会後の懇親会費
	小計	40,000	24,004	△ 15,996	
繰越金	前年度繰越金	335,594	335,594	0	
	小計	335,594	335,594	0	
合計		775,594	759,598	△ 15,996	

(支出の部)

項目		2005年度予算額(A)	2005年度決算額(B)	増減 (B-A)	摘要
事業費	講習講演会費	150,000	148,741	△ 1,259	講演会 3回
	見学会費	100,000	53,943	△ 46,057	見学会 1回 ^(注)
	印刷費	30,000	39,375	9,375	20周年記念誌印刷代
	小計	280,000	242,059	△ 37,941	
会議費	総会費	20,000	3,489	△ 16,511	会場費, 光熱水費
	役員会費	72,000	67,743	△ 4,257	6回開催
	諸会合費	40,000	24,000	△ 16,000	総会後の懇親会
	小計	132,000	95,232	△ 36,768	
事務費	旅費交通費	40,000	23,560	△ 16,440	
	事務用印刷費	15,000	11,550	△ 3,450	総会議案書印刷費
	通信費	45,000	47,995	2,995	
	消耗品費	3,000	0	△ 3,000	
	図書費	0	0	0	
	雑費	2,000	0	△ 2,000	
	小計	105,000	83,105	△ 21,895	
予備費	予備費	258,594	339,202	80,608	
	小計	258,594	339,202	80,608	
合計		775,594	759,598	△ 15,996	

*注) 「桑名メディアライブ見学会」は東海支部予算により実施のため、支所とは別会計

(期間： 2005年4月1日～2006年3月31日)


会計監査報告書

(写)

会 計 監 査 報 告

2006年6月13日

(社) 日本建築学会東海支部三重支所

運営委員 (会計監査担当) 南川 功 

会計監査

池澤 邦仁 

(社) 日本建築学会東海支部

三 重 支 所 長 殿

下記の通り、三重支所会計監査を実施したので、報告する。

記

1. 監査対象 2005年度会計
2. 監査日 2006年6月13日
3. 実施場所 三重支所事務局 (三重大学工学部建築学科事務室)
4. 監査所見
 - 1) 決算書を予算経理簿と照合し相違ないことを認めた。
 - 2) 提出された証拠書類、現金出納簿、預金通帳ならびに備品内容を慎重に監査したところ、適切に処理されていることを認めた。

以上

第2号議案（1）

2006年度事業計画（案）

<会 員>（2006年5月現在）

正会員（個人）	233名
正会員（法人）	7名
準会員	5名
賛助会員	1名
合計	246名

<会 合>

1. 通常総会

2006年7月4日、三重大学工学部1番教室において開催

2. 運営委員会

6回程度開催

第1回運営委員会 2006年5月24日 三重大学工学部建築学科において開催済み

第2回運営委員会 2006年7月4日 三重大学工学部建築学科会議室において開催済み

<事 業>

1. 講習講演会

(1) 「鈴鹿市新庁舎の設計・計画」

講師 小川和彦氏（石本建築事務所名古屋支所）、橋本幸治氏（同）

「志摩観光ホテルの歴史」

講師 山下勝康氏（志摩観光ホテル）

2006年7月4日（火）、三重大学工学部1番教室にて開催予定

(2) 「演題未定」

講師 未定

2006年9月30日（土）、三重県総合文化センターにて開催予定

共催：三重大学工学部建築学科

(3) 「演題未定」

講師 未定

2006年12月予定、三重大学工学部にて開催予定

共催：三重大学工学部建築学科

2. 展示会

(1) 全国大学・高専卒業設計展示会 2006

2006年5月6日（土）～10日（水）、三重大学講堂小ホール、同ホワイエにて開催済み、

参加者 275名

共催 日本建築学会東海支部、三重大学工学部建築学科

（東海支部予算により実施）

3. 見学会

(1) 「志摩観光ホテル見学会」（予定）

講師 山下勝康氏（志摩観光ホテル）ほか

2006年9月予定

共催 日本建築学会東海支部

（東海支部予算により実施）

(2) 「鈴鹿市新庁舎ほか見学会」（予定）

講師 未定

2006年11月予定

4. その他

(1) 三重支所会報（年2～3号程度発行予定）

第2号議案（2）

2006年度収支予算書（案）

（単位：円）

（収入の部）

項目		2006年度予算額(A)	2005年度予算額(B)	2005年度決算額	増減 (A-B)	摘要
交付金	支所費	400,000	400,000	400,000	0	
	法人会員還付金	0	0	0	0	
	事業交付金	0	0	0	0	
	小計	400,000	400,000	400,000	0	
副次収入	事業関連収入	0	0	0	0	見学会費
	預貯金利子	0	0	4	0	
	雑収入	40,000	40,000	24,000	0	総会後の懇親会費
	小計	40,000	40,000	24,004	0	
繰越金	前年度繰越金	339,202	335,594	335,594	3,608	
	小計	339,202	335,594	335,594	3,608	
合計		779,202	775,594	759,598	3,608	

（支出の部）

項目		2006年度予算額(A)	2005年度予算額(B)	2005年度決算額	増減 (A-B)	摘要
事業費	講習講演会費	150,000	150,000	148,741	0	3回を予定
	見学会費	140,000	100,000	53,943	40,000	2回を予定 ^{注)}
	印刷費	0	30,000	39,375	△ 30,000	05年度は記念誌を印刷
	小計	290,000	280,000	242,059	10,000	
会議費	総会費	20,000	20,000	3,489	0	
	役員会費	72,000	72,000	67,743	0	6回を予定
	諸会合費	40,000	40,000	24,000	0	総会後の懇親会費
	小計	132,000	132,000	95,232	0	
事務費	旅費交通費	40,000	40,000	23,560	0	
	事務用印刷費	15,000	15,000	11,550	0	総会議案書印刷費
	通信費	45,000	45,000	47,995	0	
	消耗品費	3,000	3,000	0	0	
	図書費	0	0	0	0	
	雑費	2,000	2,000	0	0	
	小計	105,000	105,000	83,105	0	
予備費	予備費	252,202	258,594	339,202	△ 6,392	
	小計	252,202	258,594	339,202	△ 6,392	
合計		779,202	775,594	759,598	3,608	

*注) 「志摩観光ホテル見学会」は東海支部予算より補助165,000円を受け、残り分を支所会計とする

第3号議案（1）

次期新任役員を選出の件

次期新任役員候補者（任期 2006年8月～2008年7月）

運営委員

- 森本 昭博 君（森本建築事務所代表取締役）
- 西村 覚 君（日本土建株式会社建築部設計課課長代理）
- 石田 実 君（中部電力株式会社三重支店工務部土木建築課長）
- 花里 利一 君（三重大学大学院工学研究科教授）
- 北野 博亮 君（三重大学大学院工学研究科助手）

留任役員（任期 2005年8月～2007年7月）

支所長

- 高井 宏之 君（三重大学大学院工学研究科助教授）

運営委員

- 杉野 卓司 君（四日市工業高校教諭）
- 西野 耕治 君（鈴鹿市都市整備部都市計画課）
- 南川 功 君（団設計株式会社代表取締役）
- 石川 幸雄 君（三重大学大学院工学研究科教授）
- 浅野 聡 君（三重大学大学院工学研究科助教授）

退任役員（任期 2004年8月～2006年7月）

運営委員

- 中村 久 君（株式会社中村建築設計事務所代表取締役）
- 西村 覚 君（日本土建株式会社建築部設計課課長代理）
- 石田 実 君（中部電力株式会社三重支店工務部土木建築課長）
- 永井 久也 君（三重大学大学院工学研究科助教授）
- 木下 誠一 君（三重大学大学院工学研究科助手）

以上

日本建築学会東海支部三重支所規程

第1条（名称）この支所は日本建築学会東海支部三重支所という。

第2条（事務局）この支所は、事務局を三重県内に置く。

第3条（支所構成）この支所は三重県内に居住または勤務する日本建築学会の会員をもって構成する。

第4条（目的・事業）この支所は、会員相互の協力により、日本建築学会定款に定める目的ならびに事業に準拠した活動、および支部活動の円滑をはかるための事業を行う。

第5条（役員）この支所には次の役員を置く。

- (1) 支所長 1名
- (2) 運営委員 若干名

第6条（役員の選出）支所長は支所の総会において選出する。

2 運営委員は立候補者及び支所長の推薦する支所会員のうちから、総会で選出する。

3 支所長に事故あるときは、その指名により運営委員がその職務を代行する。運営委員に欠損が生じた場合は、運営委員会において選出し、次の総会で報告する。

第7条（役員の職務）支所長は、支所を代表し、会務を掌理し、総会および運営委員会の議長となる。

2 運営委員は、支所長を補佐し、会務を議決し、処理する。

第8条（役員の任期）役員の任期は2カ年とし、8月に始まり、翌々年7月に終わる。ただし、重任は妨げない。

2 補選による役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第9条（総会）支所総会は毎年1回以上開き、支所長が招集する。

第10条（運営委員会）運営委員会は、支所長および運営委員によって構成する。

2 運営委員会は、この規程で定める事項のほか、支所に関するいっさいの事項を議決する。

3 運営委員会は、必要に応じて支所長がこれを招集する。

第11条（議決）総会は支所所属会員の10分の1（委任状を含む）、運営委員会は過半数の出席によって成立し、議事は出席者の過半数でこれを議決し、可否同数の場合は議長がこれを決する。

2 運営委員会は、文書をもって通信によりこれを行うことができる。

第12条（経費）この支所の経費は、次の収入で支弁する。

- (1) 支部からの交付金
- (2) 寄付金
- (3) その他の収入

2 寄付を受けるときは、運営委員会の承認を必要とする。

第13条（会計年度）この支所の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第14条（予算および決算）この支所の収支予算および収支決算は、総会の議決を経なければならない。

第15条（補則）この規程に定めていない事項については、日本建築学会定款及び同東海支部規程に準拠する。

第16条（規程の改正）この規程を改正しようとするときは、総会の議決を経なければならない。

付則 この規程は、昭和59年9月22日から施行する。

付則 この規程は、2000年7月8日から施行する。